科目ナンバリング	U-LAS20 10001 SB48						
授業科目名<英訳>	英語リーディング ER55 1T14 English Reading			担当者所属職名・氏名	非常勤講師 中村　瑞樹		
群	外国語科目群	分野(分類)		使用言語	日本語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・前期	曜時限	金2	配当学年	1回生	対象学生	全学向

[技能領域]

アカデミックリーディング

[授業の概要・目的]

Nature、Scientific American、Guardian等に掲載されている記事のうち、最新の科学に関連するタイムリーな記事を講読する科目である。時に難読箇所を伴う英語記事を講読することにより、アカデミックイングリッシュの基礎・基本となる高度な英語読解能力を涵養することはもちろんのこと、理系の学生に求められる教養（時事問題への知見を含む）を身につけることを目的とする。

[到達目標]

1）高度な英語読解力を身につけ、科学系英語記事の英語をスムーズに読み解くことができる。
2）適切な辞書（生成AI含む）の活用法を武器に、難読の英文でも臆することなく、その意味を正確に理解できる。
3）辞書等の力を借りずとも、ある程度の速さで英文を読解できるよう、必要な語彙・文法知識を可能な限り多く身につける。
4）リーディングを通して学んだ語彙・文法知識等を、他の技能（リスニング・ライティング・スピーキング等）にも応用できる。

[授業計画と内容]

第1回：イントロダクション / アカデミックスキル（辞書の活用法、学術資料の検索法、図書館利用法など）の確認 / 受講生同士のアイスブレイキング

第2回～第14回：Nature、Scientific American、Guardian等に掲載されている記事のうち、最新の科学に関するタイムリーな記事を講読する
※時事問題についての知見を深める、最新の科学知識に触れる、という目的を果たすべく、授業で扱う記事は最新のもとを選定する予定である。
　したがって、シラバス執筆時点では具体的な記事名等を記載できないことをご了承いただきたい。

　なお、学生が余裕を持って予習を出来るように、記事の選定、通知は速やかに行うなど、学生の負担にならないように最大限配慮する。

《期末筆記試験》

第15回：フィードバック

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

大前提として、5回以上欠席した場合は成績評価の対象となりません。

英語リーディング ER55(2)へ続く↓↓↓

英語リーディング ER55(2)

期末試験（40%）、授業内課題（30%）、授業外課題（30%）
期末試験は、学期内に扱った英語表現を取りあげ、英文読解力の定着度を測ることを目的とし、正答率で評価します。
授業内課題には、授業時の発言、ペアワーク・グループワークへの貢献、プレゼンテーションなどが含まれます。十分かつ入念な予習をもとに、こうした活動に積極的に参加しているかどうか、などをもとに評価を行います。
授業外課題には、毎回の予習レポート課題、毎授業回後の授業感想レポート課題などが含まれます。提出課題としての質が保たれているか、課題に思考の跡が見られるか、剽窃など不誠実な行為はないか、期日までに提出できているか、などをもとに評価を行います。

[教科書]

ハンドアウトを配布する。

[授業外学修（予習・復習）等]

予習
1. 指定された予習範囲を精読し、内容理解に取り組んでください。
2. 予習範囲を読み、感じたこと・考えたこと・疑問・意味が取れなかった英文・授業で解説してほしい場所などを、予習レポート（日本語200字程度）にまとめ、授業前日23:59までに提出してください。

復習
1. 授業で扱った範囲の英語を再度読み直し、語彙・構文の知識を定着させ、期末試験に備えてください。
2. 授業振り返りレポート（200字程度）を執筆し、学び・考えが深まったと思う部分を確認してください。
3. 各自の興味に合わせて、さらなる調査・研究や参考図書の講読を行ってください。

[その他（オフィスアワー等）]

個別の相談等を希望する場合は、授業中に直接、もしくは、メールを通して、アポイントメントを取ってください。日程調整の上、対応します。（主に金曜の昼休みになると思います。）

[主要授業科目（学部・学科名）]